

住民主体で福祉のまちづくりを推進する情報交流紙です

よつ葉のクローバー KIKUSUI

No.27 2009.12.1

菊水地区福祉のまち推進センター運営委員会

札幌市白石区菊水6条4丁目3-10

電話 011-887-7006 FAX011-887-7006

URL <http://www.kikusui-net.jp>



福まち通信

本年度2回目の高齢者ふれあい交流会終わる



交流会特集号

写真コンテスト受賞式

ふれあい交流会の開催に先立ち、菊水まちづくりネットワーク会議主催の、第2回菊水地区写真コンテスト応募作品の結果発表

と表彰式が行われました。

昨年引き続き「菊水の隠れた魅力を発見してみませんか!」をテーマに作品の募集を行いましたところ、21点の応募がありました。真鍋会長を始めとする4名の審査員の審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞3点が選ばれました。

受賞者は次のとおりで、受賞者には真鍋会長から表彰状と賞品が渡されました。



松本さん

松下さん

枝元さん

澤田さん



最優秀賞の枝元さん

高齢者ふれあい交流会

11月17日(火)午前10時、菊水地区会館で今年度第2回の「高齢者ふれあい交流会」が開催されました

写真コンテスト受賞者

(敬称略)

- 最優秀賞 枝元政肇(西) 「夏祭りアラカルト」
- 優秀賞 澤田 実(西) 「晴天の刻」
- 優秀賞 松本直樹(上) 「ひっそりと…」
- 優秀賞 松下嘉則(北) 「遊郭から町内の氏神様へ」



午前中のプログラム

この日を待ちかねた高齢者の方々が、早くから会場に詰めかけて予定していた座席を次々とうめていきます。定刻に前述した写真コンテストの授賞式があり、

それに続いて真鍋菊水社協会長の挨拶で交流会は始まりました。

会長は、「日頃閉じこもり気味の高齢者の方々に外出の機会をつくり、いろいろな人たちとの交流でリフレッシュしてもらうのが目的です」と話されました。続いて、福まち事務局長からプログラムの概略について説明があり、最初の寸劇が開始されました。



☆寸劇「悪質商法にご用心！！」

第1話 水道局の検査と偽って高額な浄水器を買わされる

キャスト

騙される菊子	介護予防センター	菊地さん
偽の水道局員	民生委員協議会	山田会長
浄水器販売員	第2包括支援センター	宮崎さん

菊子の家に、水道局のほうから来たといってお水の水質検査をする。検査の結果、塩素が入っているから危険な水だと偽って、浄水器の説明をする。とてもいい機械だし、菊子のためだけに最後の1台を半額で提供するといわれ、ついに10万円の機械を買ってしまう。

第2話 布団屋の契約書に判を押され高額な布団を買わされる

キャスト

騙される周子	白石社協	武山さん
布団屋の部長	南 単 町	横浜副会長
布団屋の職員	介護予防センター	菅野さん

今度は、妹の周子の家に布団屋が来る。今まで使っていた布団を触って「チクリとする」という。ダニがいるから健康に良くないと、新しい布団を勧める。契約書に判を押したのだから、お金を払ってもらおうと15万円をその場で払わされる。



第3話 「年金の種」に騙される

菊子の家に妹周子が訪ねてきて、最近自分が始めた「年金の種」というシステムについて話す。毎月健康食品を1万5千円買うとその一部が年金として積み立てられ、1年後に年金として払い戻されるという。友人を勧誘すれば、そのうえボーナスまでが受けられると周子がいうので、菊子は喜んで加入した。

後日、年金と偽ったマルチ商法で、老人を食べ物にしていたと知り、だまされたことを嘆く二人であった。



後日、年金と偽ったマルチ商法で、老人を食べ物にしていたと知り、だまされたことを嘆く二人であった。

☆悪質商法に騙されないために

札幌市消費者センターのリーフレットを参考にして、それらの被害に遭わないためのお話がありました。

1.訪問の目的を確認すること

〇〇の方からという言い方に気をつけましょう

2.いらないときはキッパリと断る

結構ですという言い方は危険です

3.家族などに相談すること

迷ったときはその場で契約しないで誰かと相談する

4.あいまいな返事はしない

口約束でも契約は成立することを知っておく

5.急がせる相手には注意が必要

最後の1台ですとか、あなただけの特別という言葉には注意が必要

札幌市消費者センター伝言板

あなたを狙う 悪質商法 だまされないための10カ条

1 「自分だけは大丈夫」という気持ちが一番危ない	6 悪質な訪問販売にご注意!
2 簡単にドアを開けずに まず目的を聞く	7 疑おう、 羊人のふところ聞く業者
3 「話だけでも聞いてやろう」 は危険な考え!	8 必要ないものは きっぱり断ろう
4 ご用心! ニセの制服、オーバーな話	9 しつこく言い寄る 相手には110番
5 うますぎるもうけ話には 落とし穴	10 簡単に署名、 押印せず 契約は慎重に

困ったときは消費者センターへ ☎728-2121



6.契約書をよく確認すること

相手の説明と契約内容が違ってないか

7.クーリング・オフ制度を知っておくこと

訪問販売などの場合は、契約を取り消せます

8.おかしいと思ったら、消費者センターに相談する

☎728-2121 午後7時まで対応しています

☆血圧測定・健康相談コーナー

寸劇のあと、保健師さんによる健康相談や血圧測定が行われました。日頃気

になっている体のことについて相談する方が列をなしていました。



☆手作りコーナー

こちらでは、和紙の折り紙で小箱を作っています。指導員の話聞いて、一生懸命に折り進んでいきますが、やり直す人もいてなかなか難しそうです。

それでも最後には何とか仕上げ、嬉しそうに作品を比

べあっていました。

☆写真コンクール作品・手芸作品展示



コンクール作品やこれまでの福まちイベントの写真が多数展示され、その中に自分や知人の顔を発見して話題が盛り上がっていました。

大きなキルトの作品や木工・皮革作品、それに綺麗なステンドグラス作品に、盛んに感嘆の声が上がっていました。



☆ランチタイム ボランティアの人々により、前日から仕込んでいた食材が午前中に調理され、「おにぎり」と「鮭汁」が出来上がっていきます。その他の役員も手伝って配膳が終わると、待ち構えていたように参加者の方々がテーブルに着きます。「美味しいね～」という声上がり笑顔が広がります。



「こまちの郷菊水」から参加された施設のお年寄りたちも嬉しそうです。

ボランティアの皆さんのお蔭で、みんなの顔に笑顔があふれます。こうして福祉のまちができていくのです。



☆ひよつとこ踊り 午後からは、「北海道伝統芸能ひよつとこ踊り保存会(加地しずえ会長)」(菊水上町1条1丁目)の方々による「さとほろ流・ひよつとこ踊り」が披露されました

赤い袴纏に白い帯、白いふんどしを長くたらし、豆絞りの手ぬぐいをかぶったひよつとこが、笛、鐘、太鼓の軽快なリズムに乗って、手、足、体全体を使ってコミカルに踊ります。そして、その踊りはちょっぴりエロティックでユーモアに溢れています。

踊り手は、次第に舞台から降りて観客の中に入っていき、腰を振って盛んにアピールし始めると、観客から爆笑と拍手の渦が巻き起こります。

このひよつとこ踊りは、宮崎県日向地方の踊りが有名ですが、今や日本全国に広がっています。江戸時代の後期頃から広がりを見せ、子孫繁栄や五穀豊穡または商売繁盛を願うものとして、秋祭りや正月などを主に盛んに踊られるようになって来ました。

日向市では、昭和59年から「日向ひよつとこ夏祭り」が開かれます。踊り手は県内だけではなく、遠くは北海道や沖縄から、約1,500人の腕自慢や愛好家たちの参加があるそうです。私たちの地域にこのような伝統芸能が存在することは誇りであり、大切にしなければなりません。



ひよつとこのお面を取るとなんと美人ぞろい。皆さんお疲れ様でした。ありがとう。

編集後記

今月号は「高齢者ふれあい交流会特集号」となりました。このふれあい交流会は平成17年から始まり今回で10回目になります。ボランティアの手作りで始まったこの会が、回を重ねるごとに盛んになり、地域の人たちに支持されるようになったことは、ひとえにボランティアの人々のおかげです。(枝元編集員)